経営比較分析表（令和6年度決算）

山口県美祢市　市立病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	学術・研究機関出身
経営形態	**診療科数**	**DPC対象病院**	**特殊診療機能　※１**	**指定病院の状況　※２**
直営	10	－	ド 透 訓 ガ	救 臨 輪
人口（人）	**建物面積（㎡）**	**不採算地区病院**	**不採算地区中核病院**	**看護配置**
20,921	8,950	第１種該当	－	１０：１

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
75	40	－
許可病床（精神）	**許可病床（感染症）**	**許可病床（合計）**
－	－	115
最大使用病床（一般）	**最大使用病床（療養）**	**最大使用病床（一般＋療養）**
70	40	110

※１　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療

※２　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

グラフ凡例

■　当該病院値（当該値）

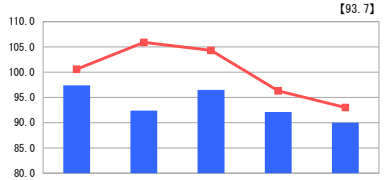
ー　類似病院平均値（平均値）

【】　令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性

①経常収支比率(%)

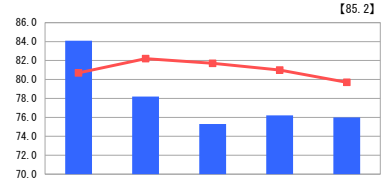
【93.7】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	97.4	92.4	96.5	92.1	90.0
平均値	100.6	105.9	104.3	96.3	93.0

②医業収支比率(%)

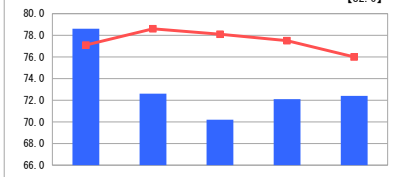
【85.2】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	84.1	78.2	75.3	76.2	76.0
平均値	80.7	82.2	81.7	81.0	79.7

③修正医業収支比率(%)

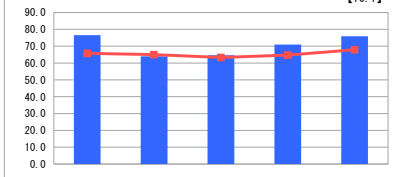
【82.6】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	78.6	72.6	70.2	72.1	72.4
平均値	77.1	78.6	78.1	77.5	76.0

④病床利用率(%)

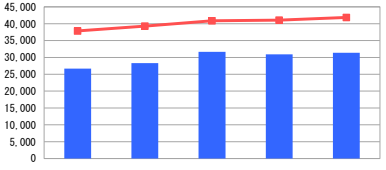
【70.7】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	76.6	64.0	64.6	71.0	75.9
平均値	65.8	65.0	63.3	64.7	67.9

⑤入院患者１人１日当たり収益(円)

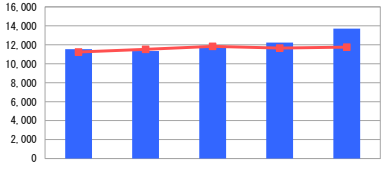
【63,608】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	26,693	28,288	31,674	30,928	31,396
平均値	37,855	39,289	40,846	41,075	41,859

⑥外来患者１人１日当たり収益(円)

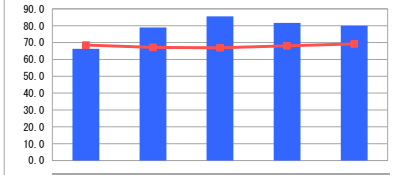
【18,510】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	11,540	11,335	11,884	12,235	13,709
平均値	11,234	11,512	11,831	11,652	11,744

⑦職員給与費対医業収益比率(%)

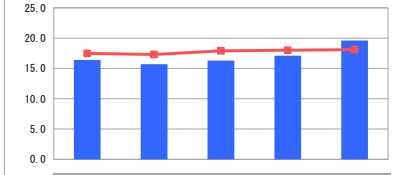
【57.7】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	66.3	78.9	85.6	81.6	80.0
平均値	68.5	67.1	66.9	68.1	69.2

⑧材料費対医業収益比率(%)

【26.7】

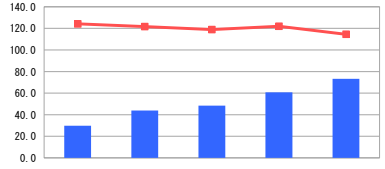


	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	16.4	15.7	16.3	17.1	19.6
平均値	17.5	17.3	17.9	18.0	18.1

2. 老朽化の状況

⑨累積欠損金比率(%)

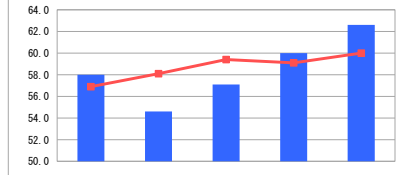
【54.3】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	29.8	43.8	48.4	60.7	73.2
平均値	124.2	121.6	118.9	121.9	114.5

①有形固定資産減価償却率(%)

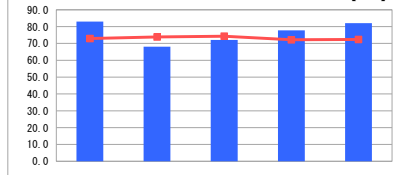
【58.0】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	58.0	54.6	57.1	60.0	62.6
平均値	56.9	58.1	59.4	59.1	60.0

②器械備品減価償却率(%)

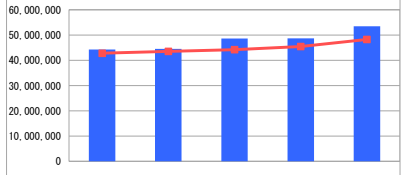
【70.8】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	83.0	68.1	72.1	77.8	82.1
平均値	72.9	73.9	74.3	72.2	72.4

③１床当たり有形固定資産(円)

【53,183,039】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	44,288,500	44,508,971	48,607,127	48,699,087	53,464,757
平均値	42,806,727	43,530,781	44,196,357	45,484,013	48,248,884

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化（従来の再編・ネットワーク化を含む）	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
－ 年度	－ 年度	－ 年度

Ⅰ 地域において担っている役割

本地域は、民間医療機関の立地が困難な高齢化の著しい過疎地域である。このような中、本院は、急性期から療養、在宅まで幅広く一般医療を担うとともに、救急医療の提供を担っている。

本地域は、人口減少傾向にあるものの、入院受療率の高い後期高齢者数（75歳以上人口）は令和10年（2028年）頃まで増加することが見込まれており、引き続き医療需要に応えていく必要がある。

Ⅱ 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率及び医療収支比率は平均値を下回っている。

病床利用率は、入院患者が増加したため上昇した。

入院患者1人1日当たり収益、外来患者1人1日当たり収益ともに増加傾向にある。外来収益については、高額薬剤の使用により平均値を上回っている。

職員給与費対医業収益比率は、R03から医療事務職員を直雇としたため平均値を上回っている。

高額薬剤の使用により、材料費対医業収益比率は平均値を上回っている。

また、累積欠損金比率については、令和６年度においても純損失を計上したため上昇傾向にある。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率においては、施設の老朽化が進行し、数値は上昇傾向にあり、平均値を上回っていることから、空調設備や給排水設備など計画的な更新を検討していく必要がある。

器械備品減価償却率について、高額な医療機器の減価償却が進み、平均値を上回っている。医療機器については、定期的な保守点検により安全な使用に努めているが、耐用年数経過やメーカーの保守対応困難な機器を中心に計画的な更新を検討していく必要がある。

全体総括

平成28年７月に策定された山口県地域医療構想及び令和６年３月に策定した美祢市病院経営強化プランに基づき、本地域における医療需要に対し、医療提供内容や規模の視点から適切かつ的確に対応していく必要がある。

また、周辺医療機関との紹介・逆紹介といった地域連携機能の強化や、訪問診療、訪問リハビリテーションなど在宅医療の強化を行うことで医業収益の増加を図り、持続的で安定した経営に取り組んでいく。